



光さんさん

吉原小学校だより 2月号

平成30年1月26日発行
 校長 池田 直哉 在籍数51名
 夢をもち 共に学び きたえる
 心豊かな児童の育成

吉原小ラストラン 最後のサプライズ企画

子どもたちに約束した4つの特別な思い出づくりは、昨年の内に終了してしまいました。3学期にも何かひとつと考えていましたが、構想がまとまりました。それは、ドローンを飛ばして人文字を撮影するという企画です。人数が少ないので人文字を作れるか心配もありますが、チャレンジしたいと思います。

さて、県PTA 振興大会で表彰されるなど有終の美を飾りましたPTA 活動ですが、閉校となりますので、年度の途中ではありますが23(金)に臨時 PTA 総会を開催致します。活動報告や会計決算の承認をいただきます。また、統合に向けて阿見小職員による生活や学習のきまりなどの説明と質疑応答の時間が設けられています。少しでも不安を解消し、安心して統合の日を迎えられるようにしましょう。

年度始めに皆様へお願いしてきた「ヘルメットの着用 100%」でしたが、12月現在での着用率は33%(下学年46% 上学年22%)、所持率は61%(下学年79% 上学年44%)です。6年生は中学進学の際に100%着用になります。行動範囲の広がる統合を前にしたこの時期だからこそ、もう一度考えてみてください。

吉原小のルーツに迫る!



吉原小のルーツは医王寺を借りて(1875年/明治8)始まりました。手狭になり、4年後(1879年9月6日/明治12)に現在地に移転します。当時のイラストがあり、藁葺き屋根の2教室であったことがわかります。ここから数えて創立138年となり現在に至っています。創立百周年記念誌に吉原小創立の地「医王寺」(小学校から南方の林)を示す航空写真があるが、そこにお寺があったという証言はなく、かつて中吉原に「りょうじ」と呼ばれる集会所があり、そこではないかと推察されていました。そこで、地域の住民に集まっていたいただき、解明に向けての座談会(龍ヶ崎工事事務所主催)が開かれました。

解明1 「りょうじ」の場所は、明治7年に焼失した西光寺跡である。現在は集合墓地となっている。西光寺は焼失後、下吉原で再興する。

解明2 「りょうじ」は、曳家(ころ)で移動してきた(明治11年生まれの方の言い伝え)との伝承あり。

解明3 堂山の佐藤匡男氏所蔵の明治11年地引簿(土地登記簿の前身)に、西光寺跡の向かい地に「廃寺故に官に没収」の記載あり。ここに寺の存在を知ることができる。この場所は、後に地域に払い下げられ、現在は墓地拡張地となっている。

解明4 「りょうじ」には、医王寺本尊も置かれていた証言あり。この本尊は現在、西光寺に安置されている。西光寺本尊に火災の痕跡があるが、医王寺本尊には見られない。出火当時、医王寺は西光寺とは別な所にあったと推察できる。

吉原小のルーツ「医王寺」は、焼失した西光寺の向かい地にあったことがわかりました。既に廃寺となっていて、御堂を借用して学校が始められたと考えられます。手狭となり学校は現在地に移転します。学校が移転した後は、「医王寺」の土地は官有地であり民間に払い下げられます。御堂はこころに乗せ本尊とともに西光寺跡に移され、集会所として活用されることとなります。廃寺ではありましたが、医王寺の御堂や本尊が移されたものであり、この場所を「医王寺」が訛ったであろう「りょうじ」と呼ばれるようになりました。昭和50年頃までは、集会所が存在していたとのことでした。

向かい合うように位置する医王寺跡と西光寺跡は、現在はいずれも集合墓地となっています。医王寺本尊は、いつの日か御堂を失い西光寺に安置されることとなります。静かにこの全てを見てきた本尊薬師如来座像が、ついにその歴史を静かに語り、謎を解き明かすことができたことを嬉しく感じます。この座談会にご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

2月の行事予定表

- 1(木)なかよしタイム
- 2(金)学校公開日
読み聞かせ
なわとび集会
6年親子給食・
コサージュ作り
- 5(月)学びのプログラム
- 6(火)4・5年縄文土器づくり
- 7(水)委員会
- 8(木)なかよしタイム
- 9(金)英語学習
- 11(日)建国記念の日
- 12(月)振替休日
- 14(水)クラブ
- 15(木)医療大臨床実習~16
- 16(金)英語学習 PTA 合同委員会
- 18(日)阿見町長選挙
- 20(火)ステップアップテスト
- 22(木)なかよしタイム
- 23(金)読み聞かせ 臨時 PTA 総会
学年末 PTA
- 26(月)4・5年野焼き
- 28(水)委員会・クラブ反省

<<< 3月の主な予定 >>>

- 1(木)6年座禅体験
- 8(木)6年生を送る会
ドローン空撮(人文字)
- 19(月)第71回卒業式
- 21(水)春分の日
- 23(金)修了式
- 24(土)閉校式



★新聞記事「開校の地」謎解明 裏面に

ミュージアム通信 ◆ミュージアム来場者数(名簿記載) 322名 1/19現在

尋常小学校からの全卒業生名簿を展示しました。また、戦後の卒業写真があと4枚になりました。昭和22, 23, 28, 42年度の卒業生よろしくお願ひします。因みに23年度の卒業生は次の方たちです。

池田茂喜 栗山茂 押鴨丈夫 青山庫夫 篠崎晴一 寺田幸吉 大久保三郎 知久文夫 鳥居龍雄 山中静喜 横瀬達雄 大徳美雄 吉田修明
 吉田成司 九鬼昭二 大野健次郎 高野史雄 高橋きよ子 糸賀朝子 高橋はる 糸賀まつい 兩貝まさ江 糸賀文子 吉田照代 吉田さだ 日暮たまい
 青山きみ江 青山扶桑 齋藤さくい 相川まさい 鳥居八百子 木村かね 横瀬早苗 木村美江 宮本壽枝 齋田房子 丸山とく 山中明子 小川良子
 横田光子 糠信米子 青山容子 木村美彌子